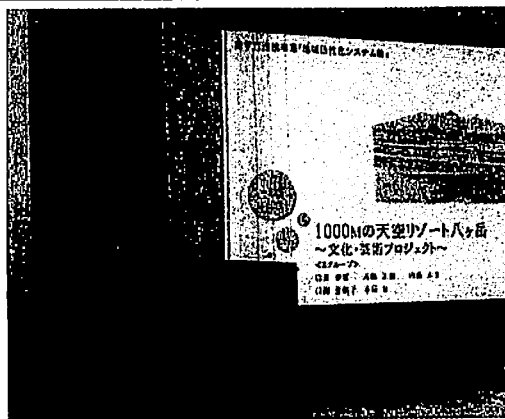


八ヶ岳 ジャーナル

八ヶ岳ジャーナル社
編集発行人 藤崎一雄
北杜市須玉町若神子 3931
TEL0551-45-7789
FAX0551-35-9200

1982年12月創刊 発行日:毎月1日と16日発行

発行地域:北杜市(明野町・須玉町・高根町・大泉町・長坂町・小瀬沢町・白川町・武川町)



天空リゾート八ヶ岳をテーマに提言する早大生

早大生が、地域活性化で提言

9月定例市議会の内容を報告

九月定例市議会の市長所信などを地域委員会委員などに説明する恒例の「市政報告会」が、十月二十二日に八ヶ岳やまびこホールで開かれた。

今回の報告は堀内誠副市長が担当し、二丁目一番地として取り組んでいる「財政の健全化」について、財政内容が改善傾向にある一方で、合併十年後から段階的な縮減が見込まれている地方交付税が、最終的に45億円減少すると予想。「後世に負を残さない持続可能な市政運営を行う」と述べた。

また、明野町永井原地区で二社目の「トマト栽培施設の建設が着工した」と報告。三社で年間約五百トンのトマト生産が予定されているという。このほか、十月十六日の台風の影響で、川俣溪谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

一方、市政報告会後に谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

一方、市政報告会後に谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

一方、市政報告会後に谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

一方、市政報告会後に谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

一方、市政報告会後に谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

一方、市政報告会後に谷遊歩道の橋が三方所流出し、安全が確保できないことから全線通行止めになっている。長期通行止めの見込みと語った。

北杜市の地域新聞

八ヶ岳ジャーナルは、北杜市を対象にした地域新聞です。広告掲載各社のご協力により、毎月1日と16日の2回、北杜市内を対象に配布しております。ニュースの提供及び、各種情報、広告掲載の申し込み、また、定期購読(年間3,600円)をご希望の方は、小社まで。(郵便振替口座 00420-3-5969)

八ヶ岳ジャーナル編集部 電話 0551-45-7789、FAX 0551-35-9200
ホームページ <http://www.webtoday.jp/>

二つのチームによる発表のトップは「標準千代」

表のトップは「標準千代」の天空リゾート八ヶ岳での文化芸術プロジェクト「北杜学」で文化の柱づくり。市内に八十施設あるといわれている美術館やギャラリーなどの文化施設を児童や生徒たちにもっと活用してもらうことで、「誇ることのできる郷土の一部である」と感じてもらいたい」と述べた。

そして、北杜学を進めるため、美術家と児童生徒の交流、文化施設の有効活用、「自発的に北杜を学ぶ」北杜検定やスタンプラリー、地域カルタの活用などを提案した。

続くチームは「リゾートエディング」が注目されている傾向を紹介し、八ヶ岳を舞台にした独自の結婚式の提案や八ヶ岳ファンを広げるための工夫、リピートの促進、八ヶ岳観光圏專業との協働など、点と点を集めた面的つながりを提案した。